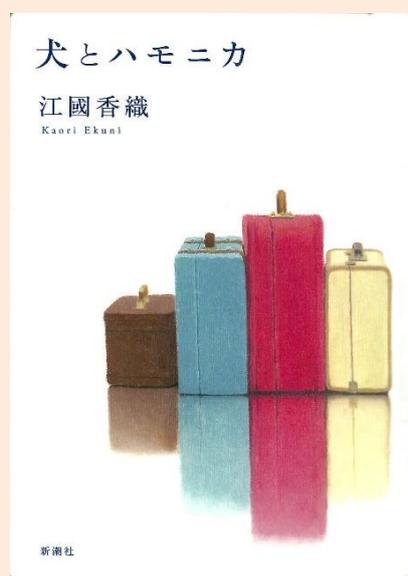


『犬とハモニカ』 新潮社
江國 香織／著

老若男女、生まれも育ちもさまざまなたちの人生が、空港の到着ロビーで交差する模様を描いた『犬とハモニカ』。特殊な願望を持つ女性が思い出と孤独を見つめる『おそ夏のゆうぐれ』。思考も視点も何もかも違う人と過ごす時間の難しさと面白さを描いた『アレンテージョ』。あらゆる角度から寂しさと人のつながりを生き生きと描いた短編集。



物語の舞台はバリエーション豊かで、年齢、性別、国籍、時代設定すらも異なる。複雑な人間関係のほろ苦さと温かさが伝わる6つの作品は、日常的でありながらどこか不思議な物語として紡がれている。